



ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT
2560

国際ロータリー第 2560 地区

月信

6月号 Jun
2015-2016
Vol.12

夢 (gift) を



明日へつなげよう。



世界へのプレゼントになろう

01



一年間有難う御座いました。

2015-16 年度国際ロータリー 第 2560 地区ガバナー 山本 和則

光陰矢の如し。2015-16 年度も最終月となりました（月信はあと 1 回発行します）。拙い文章を一年に亘ってお読み頂きまして、誠に有難うございました。心より感謝申し上げます。

昨年度までは非常に内容の濃い月信（20 頁超）が電子媒体の web 上に公開されておりました。苦勞されて作成した月信をどの位の会員の方が検索されているのかを調べてみました。その結果は月平均で 100 件程、全会員の 4~5% でした。多くの会員の皆様にお読み戴くためには、広報のやり方にもう一工夫必要と感じ、時代に逆行する感と経費増のことはありましたが、メリットの方が大きいと判断し、web 上に公開すると同時に、紙による月信を今年度は復活させました。最終ページの会員動向だけでもお目に留めて頂ければ幸甚に存じます。ガバナー事務所には毎月、他の 23 地区から紙によるガバナー月信が届きます。意を共にする同期ガバナーの存在に心強さを感じています。

さて、今月はロータリー親睦活動月間です。会歌「我等の生業」の歌詞に「求むるところは平和親睦、力むるところは向上奉仕」とあります。ここにロータリーの真髓があると私は考えます。まず親睦を求め、その上で奉仕の向上に力めようと歌われています。職業奉仕を実践している会員が集い、クラブ奉仕という親睦活動を育み、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕の向上、奉仕の理想を目指す、それがロータリークラブであると思っています。



親睦は英語では二通りあります。フェロウシップ（共通の信念や目的や活動をともにする仲間意識）とフレンドシップ（利害を超えた無限定の仲間意識）です。両方の親睦活動に心掛ける月間にしましょう。

02



熊本地震災害義捐金ご協力の御礼

2015-16 年度地区幹事 角南 邦彦（新潟南 RC）

4 月 14 日、熊本地域を震源とした震度 7 の大地震が起き甚大な被害が発生しました。2 日後の 4 月 16 日には再び震度 7 の激震が発生し、さらに被害を拡大させました。その後も地震は収まらず大分県地方にも被害が及んでしまいました。

我々 2560 地区では 4 月 18 日に 56 ロータリークラブ

宛に義捐金をお願いしたところ、締め切りの 5 月 15 日には予想を大幅に上回る 600 万円近くが集まりました。地区からの義捐金も含め、650 万円を R12720 地区（熊本・大分県）に送金しました。素早く行動して頂いた R12560 地区の皆様から心からの感謝を致します。



▲被災後の熊本城 北十八間櫓(中央)と東十八間櫓(左奥) 国指定重要文化財/熊本城のフェイスブックより掲載

2016-17 年度地区幹事 小林 敏夫（長岡西RC）

4月23日（土）、ホテルニューオータニ長岡を会場に580名の参加者を得て地区研修・協議会が開催されました。

田中政春ガバナーエレクトより2016-17年度RIテーマ「人類に奉仕するロータリー」とRIの目標についての報告があり、「基本を学び、地域と共に」の地区目標をはじめ、会員増強、R財団・米山記念奨学会寄付、アトランタ国際大会への参

加について、それぞれ数値目標が示されました。続いて、浦和東RCの北清治様より『R財団100周年と日本のロータリー 100周年に向けて』と題したご講演が行われました。

午後はセッションごとに活発な討議が行われ、新年度への熱が高まる中、懇親会では参加者が田中年度の活動に向けて気持ちをひとつにすること

ができました。

今回、設営にあたっては会場のキャパに限りがあり、ライブ会場、ロビースペースの利用など、多くの会員のみなさまに大変ご迷惑、ご負担をお掛けしました。紙面をお借りしてお詫びするとともに、ご協力いただいたクラブの皆様の厚い友情に感謝申し上げます。



ロータリー財団地区補助金事業

「国道403号線花いっぱいフラワーロード」

新津中央ロータリークラブ ロータリー財団委員長 風間 啓一郎（新津中央RC）

新潟市秋葉区は花卉園芸の産地として全国的にも知られております。その中で国道403号線新津バイパス沿い「フラワーロード」においては約7kmにわたり春は菜の花、夏はひまわり、秋にはコスモスが沢山咲き、道行く人々を大いに楽しませております。当クラブの遠山悦男氏が「道行く人々を

きれいな花で癒したい」という思いから21年前に始めた事業です。この度の2015-16年度地区補助金事業はこの「フラワーロード」が今まで以上に多くの人々に喜んで頂けるよう、4月19日、整備（清掃、肥料まきなど）とまたその一環としてPR看板

設置を当会員が心を込めて行いました。

我が新津中央ロータリークラブがこの活動をおこなっていることを多くの人達にPR出来たと思っておりますし、それが秋葉区、新津地域のPRにもつながっていくものと思っております。



04



インターアクト台湾受入「さよならパーティー」

インターアクト委員長 高橋 信行（柏崎東RC）

4月15日～16日、群馬県安中市の新島学園高等学校をホスト校として、第2840地区主管のもと、台湾新北市の清傳高級商業學校と三重高級中學のインターアクターを迎え、1泊のホームステイを実施しました。毎年第2560地区と第2840地区が交互に受入を行っており、本年は生徒50名、両校の校長先生をはじめ学校関係者ならびにロータリアン15名の計65名が来日されました。ホームステイを終え、インターアクター、受入家族とロータリアンを交えて16日夕刻より「さよならパーティー」が催されました。

本地区からはインターアクター4名ロータリアン5名が参加いたしました。インターアクター、

ロータリアンとともに3月末に訪台した際に知り合った方たちとの再会を喜び合い、また、1泊という短期間ではありましたが、友情を深めたインターアクター達が言葉、文化の壁を越えて大いに盛り上がり、素晴らしいパーティーとなりました。



05



2016 学年度米山記念奨学生オリエンテーション・歓迎会

米山記念奨学委員会 奨学生選考委員長 宇尾野 隆（新潟RC）

5月14日（土）ホテルオークラ新潟に於きまして、2016学年度米山記念奨学生のオリエンテーションを開催いたしました。

当日は18名の新規奨学生と世話クラブのカウンセラーにお集まりいただきました。山本ガバナー、田中米山記念奨学委員長のご挨拶の後、私からロータリーやロータリー米山記念奨学会の説明をさせていただき、その後確約書の内容を説明し、充分ご理解いただいた後に確約書にご署名いただきました。18名の参加者は正式に米山記念奨学生として承認されました。

その後、記念撮影を行い、田中ガバナーエレク

トのご挨拶、乾杯のご発声で歓迎懇親会に入りました。18名の新規奨学生の皆さんからは、自己紹介の中で米山記念奨学生となった喜びとこれからの奨学生生活への期待を、一人ひとり本当に



うれしそうにお話していただきました。

奨学生のみなさんのこれからのご活躍を、心よりお祈り申し上げます。



District Grants

「障害者の地域活動支援事業」

栃尾ロータリークラブ ロータリー財団委員長 吉田 拓哉（栃尾RC）

本年度、栃尾RCでは\$1,300の地区補助金支給を受け「障害者の地域活動支援事業」を開催し、運営する「NPO法人とちの木」の協力を得て、地域活動支援センター「とちの木の家」で事業展開をしました。8月に道院高原でキャンドル製作やトレッキング、バーベキューをし、障害者

との交流を深め、10月には施設周辺の畑で農作業の実態調査や施設利用者に耕運機を使った農作業の指導及び収穫作業を行いました。1月に工作機械・農作業用耕運機などの贈呈式を実施し、今後は贈呈した木工器具に慣れてもらうよう技術指導を行う予定です。





山本ガバナー年度の月信も最後になりました。山本ガバナーを始め役員の皆様大変ご苦労様でした。

田中ガバナーエレクトも7月から始まる公式訪問の準備をして、各クラブの活性化にお手伝い出来ますようお願いしております。

次年度の主な行事

- 1) 地区リーダーシップ会議
日時/2016年6月18日(土) 場所/長岡ベルナル
- 2) 地区大会記念親睦ゴルフ大会
日時/2016年10月6・7日(2日間) 場所/ヨネックスカントリークラブ
- 3) 地区大会 日時/2016年11月5・6日(2日間) 場所/長岡グランドホテルアオーレ長岡



R	C	氏名	入会日	会社名
新発田	石井 良樹	2016.5.9	石井税理士事務所	
新発田城南	犬飼 善和	2016.5.12	新潟あやめ法律事務所	
新発田城南	近藤 毅彦	2016.5.12	近藤商店(株)	
村上岩船	小池 利江	2016.3.28	(株)小池建設	
新潟東	三浦 雅博	2016.4.22	大和証券(株)	
新潟北	渡部 祐士	2016.2.6	(株)ベルックス	
五 泉	新保 勝幸	2016.4.1	岡三にいがた証券(株)五泉支店	
三条北	小林 進	2016.4.12	(株)タツミ	
柏崎東	植木 盛久	2016.5.10	(株)東亜	
柏崎中央	高橋 光夫	2016.5.10	柏崎ユーエステック(株)	

R	C	氏名	入会日	会社名
十日町	村越 勝	2016.3.3	(株)宮内測量設計事務所	
十日町	中島 亮一	2016.4.7	東日本旅客鉄道(株)	
十日町	坂口 成美	2016.4.7	朝日生命保険相互会社	
十日町	高橋 敦	2016.5.12	ツトム会計事務所	
高 田	野津 省吾	2016.4.8	ホテルラングウッド上越	

【訃報】 謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。
2016年5月4日 ご逝去されました。 新潟北RC 大橋 義弘
2016年5月6日 ご逝去されました。 新潟南RC 黒川 恒男



2015-16 年度 出席報告書

クラブ名	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	4月末現在	女性	増減
第1分区 (9クラブ)			355	366	37	11
新 発 田	4	97.28	92	95	0	3
村 上	4	83.09	35	35	7	0
水 原	4	86.21	23	25	1	2
中 条	4	94.29	33	35	3	2
新 発 田 城 南	4	87.77	41	39	5	-2
豊 栄	4	85.57	26	26	3	0
新 発 田 中 央	4	83.67	48	49	5	1
中 条 胎 内	4	85.16	30	32	6	2
村 上 岩 船	4	86.66	27	30	7	3
第2分区 (9クラブ)			450	456	19	6
新 潟 潟	4	85.76	93	99	0	6
新 潟 東	4	85.77	64	63	8	-1
新 潟 南	4	83.63	95	98	0	3
佐 渡	4	85.70	7	7	0	0
新 潟 西	4	91.82	39	39	1	0
佐 渡 南	4	80.64	44	43	4	-1
新 潟 北	4	75.34	45	46	0	1
新 潟 中 央	3	88.00	26	25	0	-1
新 潟 万 代	4	82.43	37	36	6	-1
第3分区 (6クラブ)			130	133	8	3
新 津	4	72.50	20	20	0	0
村 松	4	95.45	10	11	0	1
五 泉	4	75.00	17	18	3	1
白 根	4	81.54	44	42	3	-2
新 津 中 央	4	74.20	28	31	1	3
阿 賀 野 川 ラ イ ン	4	53.00	11	11	1	0
第4分区 (11クラブ)			358	366	24	8
三 条	4	84.37	51	55	0	4
燕	4	67.93	33	33	1	0
加 茂	3	88.50	29	29	6	0
三 条 南	4	89.82	49	51	2	2
分 水	4	89.26	32	31	2	-1
見 附	4	70.00	19	21	1	2
吉 田	4	81.25	32	32	2	0
三 条 北	4	82.37	63	67	3	4

クラブ名	例会数	出席率	会員数				
			7月1日現在	4月末現在	女性	増減	
巻	4	80.00	9	9	0	0	
田 上 あ じ さ い	4	62.50	7	6	1	-1	
三 条 東	4	83.07	34	32	6	-2	
第5分区 (7クラブ)			89.30	310	317	29	7
長 岡	4	85.94	40	43	2	3	
柏 崎	4	87.28	46	46	0	0	
長 岡 東	4	90.27	67	69	8	2	
柏 崎 東	4	92.16	54	51	5	-3	
栃 尾	4	93.67	21	20	0	-1	
長 岡 西	4	87.25	47	52	6	5	
柏 崎 中 央	4	88.55	35	36	8	1	
第6分区 (6クラブ)			83.54	154	157	10	3
十 日 町	4	95.44	31	33	2	2	
小 千 谷	4	77.48	44	41	3	-3	
雪 国 魚 沼	4	75.00	22	24	4	2	
十 日 町 北	4	97.83	22	23	0	1	
津 南	4	83.33	26	27	1	1	
越 後 魚 沼	4	72.15	9	9	0	0	
第7分区 (8クラブ)			81.84	320	322	27	2
高 田	4	99.52	62	64	0	2	
直 江 津	4	79.41	49	50	3	1	
新 井	4	81.47	32	31	3	-1	
糸 魚 川	3	66.66	41	42	3	1	
高 田 東	4	79.06	39	37	2	-2	
糸 魚 川 中 央	4	75.00	37	37	0	0	
頸 北	4	88.50	14	14	1	0	
越 後 春 日 山	4	85.12	46	47	15	1	

ク ラ ブ 数	56クラブ
2015年7月1日会員数	2,077人
2016年4月末日現在会員数	2,117人
女性会員数	154人
純増減会員数	40人
当月平均出席率	83.23%

掲載記事に関するお問い合わせ (紙面の都合で掲載できなかった写真はwebをご覧ください。)

国際ロータリー第2560地区ガバナー事務所
〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53 ホテルオークラ新潟1階
TEL:025-222-2561 FAX:025-222-2565

E-mail: k.yamamoto@rid2560niigata.jp
URL: http://www.rid2560niigata.jp

コーディネーターニュース 2016年6月号

3年目のロータリーコーディネーターを終えるに当たり

第2ゾーン ロータリーコーディネーター 金杉誠

国際ロータリーは2010年に会員数の伸び悩みを打破すべく戦略計画を策定し、その計画に基づき諸施策を実行してまいりましたが、残念ながらこと会員数に関する限り未だ十分な成果を上げたとは言えません。勿論私自身コーディネーターとしての実力不足、努力不足を反省しなければいけないのですが、最後に感じたことを申し述べたいと思います。

そもそもロータリー活動と言うものは本質的に自発的なものであり、強制されるべきものではないので、クラブには大きな自主権が認められております。CLPにせよ、クラブ戦略計画にせよ、実行しなければロータリークラブとして認めないということではない、むしろ本年度の規定審議会の結果を見れば、クラブ自主権は拡大される方向にあるとも言えます。

では会員増強の為にどうしたら良いのかと言えば、「我々は何故ロータリアンであり続けるのか？ロータリーの魅力とは何か？」という設問に対しての、地区やクラブのリーダーの皆様方の発信力を磨くということに尽きるのではないかと思います。上記の設問に対するしっかりとした回答を、地区やクラブの皆様方一人一人に良くお考えいただきたい、そしてそれをしっかりと集約して頂きたい、それが地区やクラブの戦略計画策定の最大の目的なのではないかと思います。

得てして日本人は保守的な傾向が強い、そして「和をもって尊しとなす」に表されるように突出した意見や急激な改革を好まない傾向があるように思われます。もちろんその良さもあるのが日本の社会ではありますが・・・。現在のような少子高齢化や、中央一極集中が急激に進展し、格差が開いてきている状況では、いつまでも前例踏襲では困るのではないのでしょうか？前例踏襲を打ち破るためにもリーダーの皆様方の徹底した話し合い、即ち戦略計画策定が必要なのではないのでしょうか？

良く考えますとこの問題は決してロータリーだけの問題ではない、むしろ今の経済社会状況の閉塞感を考えれば、日本全体の問題ではないかと思う次第であります。もともとロータリーはその特徴的な「職業奉仕」の精神によって、日本の経済社会に与えた良い影響は大変大きいと思います。そのように考えていくとき、ここにこそ日本のロータリーの進むべき新しいフロンティアが見えてくるような気がしてなりません。曰く、若者や女性や退職高齢者の入会を促し、地方やわが町を活性化するために努力し、より合理的で生産性を向上させて少ない会費で効果を上げる、これはそのまま、一億総活躍社会の実現であり、地方創生運動であり、生産性の向上による経済の活性化であります。つまり、ロータリーにせよ、日本全体にせよ、求められるのはイノベーションであります。私たちが社会に対して負っております責任を思い起こし、ロータリーの再興と日本社会の再興に向かって立ち上がろうではありませんか！その為にはクラブの一人一人の勇猛心を期待して最後のご挨拶としたいと思います。長いこと有難うございました。



ハイライトよねやま 194

2016年5月13日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 残り2カ月もよろしくお祈りします —

4月までの寄付金は前年同期と比べ4.6%増、約5,700万円の増加です。普通寄付金が0.8%増、特別寄付金が6.4%増となりました。今月は大口寄付金を多くいただいたことにより、今期累計で13億円に到達することができました。皆様からのご支援に深く感謝申し上げます。本年度も残り2カ月弱となりました。普通寄付金をまだお送りいただいていないクラブがありましたら、お早目にご送金くださいますようお願い申し上げます。

熊本地震に学友からの支援が続々

4月14日と16日、熊本県熊本地方で震度7を観測する大地震が発生しました。被害を受けた皆さま、今なお避難生活を余儀なくされている皆さまへ、心よりお見舞い申し上げます。

第2720地区（熊本・大分）米山記念奨学委員会は、同地区米山学友会と連携し、すぐに現役奨学生と学友会メンバーの安否を確認して、全員と連絡を取ることができました。奨学生・学友の中には自宅が損壊し、一時的に避難生活を送った人もいますが、現在は安全な場所に移っています。

このニュースに米山学友が続々と支援に立ち上がりました。

まだ余震がつづく20日、米山学友のジギャン・クマル・タパさん（2008-09／横浜たまRC）らは「ネパール大地震の恩返しをしたい」と、神奈川県から熊本市まで電車を乗り継ぎ、在日ネパール人の皆さんとともにカレー炊き出しをしてくださいました。

第2640地区（和歌山・大阪）米山学友会では21日、義援金30,000円を第2720地区「ロータリー熊本地震総合支援室」へ送金してくださいました。

中国米山学友会（上海）からは27日、「かつてお世話になった日本のロータリーへ復興の手助けをしたい」と、学友たちが出し合った194,894円が当会へ送金され、全額を当会から第2720地区の上記支援室へ送金しました。

また24日には、第2720地区米山学友会が大分市内7クラブ合同ロータリーデーにてバザーと募金活動を行い、全額の156,945円を熊本へ寄付しました。大分県のみなさんもまだ不安が続くなかでの活動です。同学友会の全紅女会長は、「みんなの温かい気持ちが熊本に届き、これからの復興に少しでも役に立つことができれば……」と、祈りを込めて話してくださいました。

皆さんのお気持ちに感謝いたします。



博士号取得状況 — ご報告お待ちしております —

2015 学年度（2015 年 4 月～2016 年 3 月）に博士号を取得した奨学生・学友は 50 人、累計では 3,562 人です（5 月 11 日現在）。米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友に、お祝いの腕時計をお贈りしています（奨学期間後の取得でも OK！）。名前入りの、世界にただ一つの時計です。博士号を取得した奨学生・学友の皆さんは、米山事務局に報告してください。

※発送先は、原則として世話クラブです

申請方法 「学位記の写し」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へ FAX またはメールでお送りください。

(FAX : 03-3578-8281/メール : scholars@rotary-yoneyama.or.jp)



ぜひ世話クラブの例会で贈呈を！

文字盤の裏に
お名前が入ります

ソウル国際大会では、米山ブース & 分科会へ GO!GO!

いよいよ 5/28(土) からソウル国際大会が始まります。かねてよりご案内の通り、米山記念奨学会では「友愛の家」にブース出展するとともに、今大会では初めて「分科会」を開催します。この「分科会」では、母国で素晴らしい活躍をしている学友のスピーチや、活発な学友会の活動を報告し、60 年以上にわたって留学生を支援し、世界に平和の種をまいてきた米山記念奨学事業の成果を世界のロータリアンにご覧いただきたいと思えます。



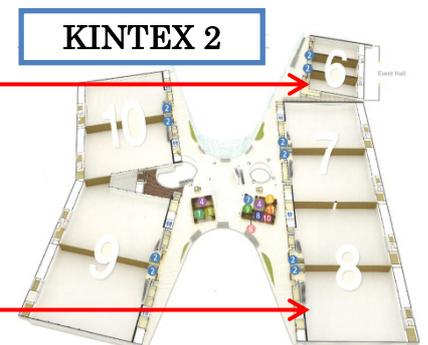
言語は日本語で行いますが、英語と韓国語の同時通訳もごございますので、ぜひ海外や韓国のご友人を誘ってご参加ください。（日本語⇄韓国語の同時通訳は、プロ通訳者として活躍中の米山学友が行います）

【ソウル国際大会・米山分科会】

- ◆ タイトル：米山記念奨学会の成果：世界に平和の種をまく
(Rotary Yoneyama Memorial Foundation: Sowing the Seeds of Peace)
- ◆ 日時： 5 月 30 日 (月) 15:30-17:00
- ◆ 場所： Hall 6C-2 (KINTEX 2)
- ◆ 言語： 日本語 (英語・韓国語の同時通訳有り)

【米山ブース】 よねやま親善大使や米山学友がお待ちしております！

- ◆ 期間： 5/28 (土) ～6/1 (水)
- ◆ 場所： 「友愛の家」(KINTEX 2 Hall7・8) Rotary Projects エリア
- ◆ ブース No. : 2703 (出口 8A 近く)



今後開催される海外米山学友会総会のご案内

モンゴル米山学友会 2016 年 6 月 11 日 (土) 15 時～祝賀会 19 時～懇親会
会場：ウランバートル市、コーポレートホテル、2F 大会議室 連絡先：nbolormaa211@gmail.com (幹事 ボロルマー)

スリランカ米山学友会設立総会 2016 年 6 月 25 日 (土) 15 時～ コロンボ市 Galadari Hotel

平成 28 年 5 月 25 日

ガバナーエレクト各位

ロータリー文庫運営委員会
委員長 中村博亘

拝 啓

新緑の候、貴ガバナーエレクトはじめスタッフの皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。また常々文庫へのご協力を心から感謝致しております。

このたびは、下記 8 点をご紹介しますので「ガバナー月信」にご掲載下さるようお願い致します。

なお今後ともご活躍とご成功を心からお祈り致しております。

敬 具

追 伸 下記ご掲載の場合は〔申込先〕もご記載下さるようお願い致します。

文 庫 通 信 (345号)

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 4 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

RYLA 他

- ◎ 「新世代奉仕RYLA」 田中作次 [2015] 7p
(第7回全国RYLA研究会報告書)
- ◎ 「RYLA・その理論と実践 その1～3」 深川純一 2015 3p
(純ちゃんのコーナーPartXIV)
- ◎ 「RI戦略計画と青少年奉仕」 南園義一 [2015] 7p
(第7回全国RYLA研究会報告書)
- ◎ 「RYLAにおける中核的価値観とリーダーシップ」 南園義一 2015 12p
- ◎ 「リーダーの心ー第37回RYLAセミナーにおける総括講義」 深川純一
2015 16p (純ちゃんのコーナーPartXIV)
- ◎ 「ロータリー平和センターの意義とロータリーに期待する事」 日比谷潤子
2015 7p (第43回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 「オリンピックとロータリー」 水野正人 2016 4p
(D.2690 地区大会記念誌)
- ◎ 「遺伝子オンにして可能性を引き出す」 村上和雄 2016 2p
(D.2710 月信地区大会特集号)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日